

医療情報システム更新に関する情報提供依頼書 (RFI)

令和6年2月7日

地方独立行政法人長崎市立病院機構

1 趣旨

本依頼は、地方独立行政法人長崎市立病院機構長崎みなとメディカルセンター（以下、「当院」という。）が令和 8 年 1 月に更新を予定している医療情報システムについて、要件検討の精度向上及び実現性・妥当性の検証を進めるに当たり、広く関連情報や資料の収集を行うために実施するものです。

2 背景

当院の医療情報システムは、平成 24 年 1 月に電子カルテシステムとして富士通 EGMAIN-GX を採用し、同時に電子カルテシステムと連携する各種部門システムを構築しています。それ以降、平成 26 年 2 月に新病院開院に伴うシステム追加を行い、平成 31 年 1 月には経年劣化した機器の更新を行ったほか、随時当院の運用に合わせた機能追加、システム改修、診療報酬改定対応、バージョンアップを行っています。

令和 8 年 1 月に経年劣化した機器を更新予定ですが、単なる機器更新にとどまらず、高度医療を安全に患者に届けることに加え、病院業務の効率化、情報セキュリティ対策の強化、医療 DX 対応等を実現し、安定した情報システム運用を行えるよう、電子カルテシステムのメーカ変更も視野に入れた医療情報システム構成の見直しを行う予定です。また、調達を基幹システム、部門システム及びハードウェアの 3 つに大別するものとし、まずは基幹システムについて下記課題を整理して更新仕様書を作成する必要があります。

(1) 基幹システムの対象

- ・電子カルテシステム
- ・テンプレート管理システム
- ・重症病棟システム（電子カルテ内包機能の利用を想定）
- ・参照カルテシステム、診療 DWH システム
- ・医事会計システム

なお、上記基幹システムの調達においては、システムを構築する上で必要なサーバ及び OS、ミドルウェア、ソフトウェア、各種ライセンス等を含める。

(2) パッケージシステムの導入

パッケージシステムを導入し、設定の範囲内で実現可能な機能を利用することとする。医療の質低下など、運用に支障が生じない限り個別カスタマイズは行わない。

(3) ガイドライン及び医療 DX への対応

医療情報システムの安全管理に関するガイドライン等に基づく情報セキュリティ対策の強化及び医療 DX の推進に資する機能等を次期システムに組み込む。

(4) 現行システムの利点の引継ぎ

現行システムで使用している機能を次期システムに組み込み、更新によって医療の質が低下することを避ける。

(5) 現実的なシステム構成の設計

(1) から (4) について、実現可能性と費用面から現実的なシステム構成を設計する。

(6) データ移行のコスト削減

電子カルテシステム更新時のデータ移行コストが過去問題になったため、今回の更新ではデータ移行を分離発注することとし、電子カルテシステムのメーカー変更も視野に入れた医療情報システム構成の見直しを行うとする。したがって、データ移行に関する情報収集は本情報提供依頼書から除外し、別途要件を検討する。

3 医療情報システム更新の実施スケジュール案

当院が進める医療情報システム更新の実施スケジュール案は次のとおりです。ただし、今後の検討状況に応じて変更となる可能性があります。

	令和5年度					令和6年度					
	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
更新方法検討	■										
情報収集 (RFI)		■									
仕様書作成						■					
意見招請 (RFC)								■			
入札準備										■	

	令和6年度					令和7年度					
	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	8月	10月	12月	1月
公告	●										
業者選定	■										
業者決定、契約				●							
システム構築					■						
システム稼働											●

4 情報提供依頼の内容

次の点に関する情報及び資料のご提供をお願いします。

項番	依頼内容	補足
1	会社概要	<ul style="list-style-type: none"> ・貴社の基本情報（資本金、従業員数、プライバシーマーク、ISMS 認証等）をご提示ください。
2	業務実績	<ul style="list-style-type: none"> ・同様業務の実績（病院名、契約名、病床数等）について別紙 1「導入実績様式」にてご回答ください。
3	医療情報システム構成案	<ul style="list-style-type: none"> ・基幹システムを対象に、提案できる情報システムの構成案をご提示ください。 ・複数の情報システムを組み合わせて実現する場合、各情報システムが何を実現するのかわかるように図示するなどして示してください。 ・クライアント端末（900 台）は別途調達の予定ですので、クライアント端末に関する対応スペック、必要なミドルウェア、ソフトウェア、ライセンス等をご提示ください。 ・当機構の既存構成は、別紙 4「既存医療情報システム全体構成図」及び別紙 5「部門システム等連携一覧」をご参照ください。 ・要求仕様書の構成は、別紙 6「基幹システム仕様想定書（項目のみ）」をご参照ください。
4	経費見積	<ul style="list-style-type: none"> ・導入や運用保守経費など、新システムに係る必要になる全ての経費について、別紙 2「経費見積書様式」にてご回答ください。 ・導入後 7 年間の稼働を維持するために必要な保守費用、ライセンス費用、サーバ更新費用等をご回答ください。 ・サービス利用料、回線費用、製品ライセンスの考え方についてご教示ください。
5	標準機能一覧	<ul style="list-style-type: none"> ・構成する情報システムが有する標準機能（オプション含む）一覧をご提示ください。

6	対応スケジュール	・貴社が想定している調達及び構築に係る工程、スケジュールをご提示ください。
7	体制	・調達及び構築に係る工程ごとの体制についてご提示ください。

5 実施期間

資料提供は、令和6年2月7日（水曜日）から令和6年3月18日（月曜日）17時00分までをお願いいたします。

6 配布する資料

(1) 配布する資料

- ・別紙1 導入実績様式
- ・別紙2 経費見積書様式
- ・別紙3 質問票様式
- ・別紙4 既存医療情報システム全体構成図
- ・別紙5 部門システム等連携一覧
- ・別紙6 基幹システム仕様想定書（項目のみ）

(2) 配布する資料

地方独立行政法人長崎市立病院機構ウェブサイト (<http://www.nmh.jp/>) の長崎市立病院機構からのお知らせからダウンロードしてください。

7 質問の方法

(1) 質問期限

令和6年2月21日（水曜日） 17時00分

(2) 質問の提出先

8(1) のとおり

(3) 質問の提出方法

8(1) の提出先に、別紙4「質問票」に質問内容を記載の上、電子メールにてご提出ください。

(4) 回答方法

当機構からの回答は、個別に電子メールにて回答するとともに、地方独立行政法人長崎市立病院機構ウェブサイト (<http://www.nmh.jp/>) の長崎市立病院機構からのお知らせに掲載します。この際、質問内容についても同様に掲載します。

8 本資料提供依頼に関する手続

(1) 対応窓口・書類提出先

担当部署：医療情報センター

担当者：富田

所在地：〒850-8555 長崎県長崎市新地町 6 番 39 号

電話：095-822-3251 FAX：095-826-8798

E-mail：system_manage@ncho.jp

(2) 資料提供様式

様式が配布されていない情報提供項目については、様式は定めません。

提出部数：印刷物 3部（両面カラー印刷）

電子データ一式 2部（DVD-R等に格納）

9 その他

- (1) 資料提供のあった事業者について、将来の調達を保証するものではありません。また、ご提供いただけなかった事業者について、不利益に扱うこともありません。
- (2) ご提供いただいた資料については、当該目的のために当機構内で利用させていただきます。なお、今後調達を行うにあたり、資料等の内容を利用する可能性があります。特にコピー・配布等を制限している資料がある場合は、その旨を明記してください。
- (3) ご提供いただいた資料については返却いたしません。
- (4) ご提供いただく資料等の作成及び提供に必要な費用は、提出者の負担とします。
- (5) ご提供いただいた資料に関して、後日問い合わせをさせていただく場合があります。
- (6) 機構が調達を行う際は、参加資格として長崎市競争入札参加資格者名簿（業務委託—コンピュータシステム設計・開発）に登録されている者が対象となりますのでご注意ください。